

科目名	機能形態学 1		
英語名	Physiology and Anatomy1		
開講期	後期（秋学期）金/4	選必区分	薬大（必修）・関大（選択）
単位	薬大 1.5・関大 1		
代表教員	大野 行弘		
代表教員以外の担当者	藤森 功、尾崎 恵一		
授業の目的と概要			
ヒトの体は多くの器官によって構成されており、それぞれの器官は固有の機能を発現する細胞とその集合体である組織から成り立っている。さらに、ヒトの体には、それぞれの器官や組織が互いに協調して生体の恒常性を維持する仕組み（ホメオスタシス）が備わっている。このような人体の構造と機能を学ぶことは、ヒトの健康を守り、疾病の予防や治療にかかわる分野の基礎学習の中でも重要な位置を占める。本授業では、各器官系の構造と機能および生体のダイナミックな調節機構に関する基本的知識を修得することを目的とする。			
一般目標（GIO）			
生命体の成り立ちを個体、器官、細胞レベルで理解するため、生命体の構造と機能調節などに関する基本的知識を修得する。			
授業の方法			
教科書、プリントなどを用い、一部はパワーポイントによるプレゼンテーションで視覚的に理解が深まるよう解説しながら講義を行う。また、希望者は大阪薬科大学において本教科に関連する実習を受講することができる。			
アクティブ・ラーニングの取組			
10～13 回の講義（尾崎）は、双方向性ツール（レスポンス）による質問タイムをもうけて、理解度などを確認する。			
成績評価			
薬大：定期試験結果（100％）により評価する。 関大：出席状況（70％、実習は除く）およびレポート（30％）によって総合的に評価します。			
学位授与方針との関連			
薬の専門家として必要な科学的知識、医療に係るための基本的な知識として、特に人体の形態（解剖学）と機能（生理学）に関する知識を身につける。			
関連する科目			
関連科目	機能形態学 2、病態生化学、生物学、薬理学、薬物治療学、生物薬剤学、薬物動態解析学、医薬品安全性学、病態生化学など		
臨床系関連科目・内容	臨床薬物動態学、臨床導入実習 1、臨床導入実習 2、病院実務実習、薬局実務実習 薬剤師として医療に関わるための基本的知識として、人体の形態（解剖学）と機能（生理学）を理解し、薬物の動態および薬効発現との関わりを洞察するために必要な知識の習得する。		
教科書・参考書等（書名・著者・出版社）			
教科書	『機能形態学(改訂第 4 版)』 櫻田 忍、櫻田 司 編集 南江堂		
参考書			

授業計画		
回数・項目（担当者）／到達目標（SBOs）／授業内容／【コアカリ番号】		
1	生体機能概論(大野)	1.ヒトの身体を構成する器官、組織の種類、位置、機能について説明できる。 2.神経系、感覚器を介するホメオスタシスの調節機構について概説できる。 【C7-(1)-③-1】【C7-(1)-③-2】【C7-(2)-①-3】 ※予習（2時間）：「授業計画」の各回該当箇所について教科書で予習し、疑問点を整理しておく。
2	神経の基本的機能(大野)	神経系の興奮と伝導の調節機構、シナプス伝達の調節機構を説明できる。 【C7-(2)-①-1】～【C7-(2)-①-4】【C6-(6)-②-1】～【C6-(6)-②-5】 ※復習（2時間）：各回の授業内容を復習し、理解した内容を講義ノートに整理しておく。
3	神経の基本的機能(大野)	代表的な神経伝達物質を挙げ、生理活性および調節機構について概説できる。 【C7-(2)-①-1】～【C7-(2)-①-4】【C6-(6)-②-1】～【C6-(6)-②-5】
4	末梢神経系(大野)	末梢（体性・自律）神経系について概説できる。 【C7-(1)-④-2】【C7-(2)-①-1】～【C7-(2)-①-4】
5	末梢神経系(大野)	末梢（体性・自律）神経系について概説できる。 【C7-(1)-④-2】【C7-(1)-⑤-1】【C7-(2)-①-1】～【C7-(2)-①-4】
6	末梢神経系(大野)	末梢（体性・自律）神経系について概説できる。 【C7-(1)-④-2】【C7-(1)-⑤-2】【C7-(2)-①-1】～【C7-(2)-①-4】
7	消化器系（藤森）	胃、小腸、大腸などの消化管について構成と機能を概説できる。【C7-(1)-⑨-1】【C7-(1)-⑨-2】
8	消化器系（藤森）	肝臓、膵臓、胆嚢について構成と機能を概説できる。 【C7-(1)-⑨-1】【C7-(1)-⑨-2】
9	消化器系（藤森）	1. 消化、吸収における神経系の役割について説明できる。【C7-(1)-⑨-1】【C7-(1)-⑨-2】 2. 消化、吸収におけるホルモンの役割について説明できる。【C7-(2)-⑥-1】
10	内分泌系（尾崎）	内分泌系（主要なホルモンの産生器官・生理活性・作用機構）について概説できる。【C7-(1)-⑫-1】【C7-(2)-②-1】
11	内分泌系（尾崎）	ホルモンによる生体機能（血糖・性周期）の調節について概説できる。【C7-(2)-⑥-1】【C7-(2)-⑩-1】
12	血液・造血器系(尾崎)	血液・造血器系について概説できる。【C7-(1)-⑭-1】【C7-(2)-⑨-1】
13	血液・造血器系(尾崎)	リンパ管系と免疫について概説できる。【C7-(1)-⑦-3】【C8-(1)-①-1】～【C8-(1)-①-4】【C8-(1)-②-1】～【C8-(1)-②-3】【C8-(1)-③-1】～【C8-(1)-③-5】
授業外学習		関西大学の学生は実習（1回）を行う予定である。